

かわもと

緑にごたます音楽の里

2013 **5** May No.505
平成25年

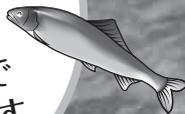
つながりとぬくもりの中で豊かに暮らせるまち

ホームページ <http://www.kawamoto-town.jp/>

フェイスブック <http://www.facebook.com/town.kawamoto>

大きく育て!
鮎の稚魚放流

詳しくはP8
まちの話題で
紹介しています。



今月の
主な内容

特集 まちぐるみで取り組む 島根中央高校の魅力づくり……P 2 / 受けましょう!
がん検診!!……P 6 / 児童手当を受給している皆さん手続きをお願いします……P 6 /
日本脳炎 予防接種についてのお知らせ / 島根中央高校だより……P9

特集

まちぐるみで取り組む 島根中央高校の魅力づくり

「支援」から「協働」へ

平成23年度から、県内8つの県立高校と地域が「島根県離島・中山間地域の魅力化・活性化事業」に取り組んでいます。この事業は地域と学校が主体となり、今ある魅力を高め、また新しい魅力を創ることで学校を活性化し、減少している生徒数確保に取り組みものです。本町では平成24年度から平成26年度までの3年間、島根中央高校後援会が主体となつてこの

事業に取り組みでいます。さらに今年度からは、この事業や本町が取り組んでいる高校支援事業をさらに強化するため、高校魅

力づくりの必要性



力づくりコーディネーターを配置しました。これにより地域や行政と学校をつなぐ役割を果たし、より一層の連携を図りながら事業が進んでいます。

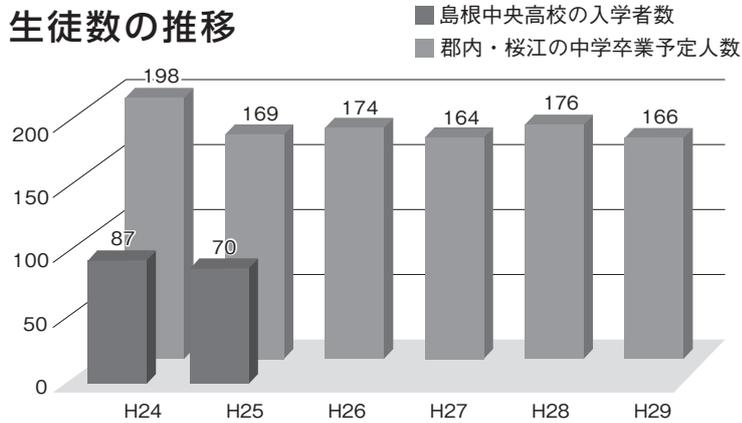
少子高齢化で子どもが減少する中、生徒数の確保が難しくなっています。これまでのように、寮費助成や通学費助成などで学校を【支援】するだけでなく、これからは「学力向上事業」や「部活動強化事業」、「まちごとキャンパス学習」など、地域と学校が共に知恵を出し、関わり合いながら【協働】していくことが必要になります。そうして島根中央高校の魅力づくりを進めながら、県内だけでなく県外にもその魅力を紹介し、生徒募集を行っていきます。

魅力づくりの必要性

現在1年生70人、2年生87人、3年生72人の合計229人ですが、各学年とも定員は3学級120人で、定員割れが続いています。今後も邑

智郡内の中学生は減少傾向にあるため、県教育委員会が定める3クラス維持のために最低限必要な入学者数「81名以上」を確保するには、今まで以上に学校の魅力を高め、それを発信していく必要があります。

生徒数の推移



高校のクラスが減ってしまうと…

教職員が減り、理数系と文系を区別した学習体制が組めないなど、きめ細かな指導ができにくくなる。

部員数が確保できないため、団体競技などの部活動が存続できなくなる。

生徒間の競争や交流が少なくなる。

生徒数が増えれば減る可能性がなくなる

生徒や教職員の減少は地域経済への影響が大きい。

まちの活力低下につながる



島根中央高校の魅力とは？

◎思い描く島根中央高校像を教えてください。

◎生徒同士、教職員同士、そして生徒と教職員が、心を通い合わせながら互いに切磋琢磨する。時には支え合いながら、共に成長していこうとひたむきに努力する。勉強でも部活でも。この地域全体を道場とする「人間道場」。そんな高校を目指します。

◎島根中央高校の魅力は何ですか。

◎普通科コース制・総合選択制の高校で、多様な学習ニーズに対応でき、社会人力向上のための多彩な科目も設定しています。また、少人数指導を生かし、就職にも難関大学進学にも対応しています。部活動にも全力で取り組める環境が整っています。

◎魅力づくりに必要なものは何ですか。

◎まず「思い」。魅力のある学校にしようと思心から思うこと。それぞれの立場（生徒、教職員）でやるべきことを誠実に懸命に取り組むこと。次に「しかけ」。発信力のあるイベント企画は欠かせないと思います。地域からは、温かい「思い」をいただいています。また、町と協働で様々な「イベント」を企画しました。機は熟したと思います。

見守り、応援をお願いします

「まちごとキャンパス学習」

今年度からの新たな取り組みとして、2年生の「現代ビジネスコース」「地域創造コース」の計35名が、6月から毎週金曜日、町内の事業所で社会体験・職業体験を行います。川本町全体が生徒達の学びの場となるのです。3月には成果発表もを行いますので、生徒達の活動が有意義なものになるよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。



吹奏楽部復活に向けて

音楽の町の川本町のシンボルでもある吹奏楽部が、復活を目指して活動しています。一昨年は部員がたった1人になった時期もありましたが、現在は21名となり、放課後には高らかに響く楽器の音色や、はきはきとした吹奏楽部らしい挨拶が聞かれるようになりました。もう一度、全国の舞台での活躍に期待が膨らみます。

吹奏楽部 顧問
原田先生
コメント



4月に島根中央高等学校に赴任し、吹奏楽部の顧問となりました。原田正です。

吹奏楽部は1年生8名（川本中学校出身者が6名！）が入部し、総勢21名となりました。決して多くない人数ですが、一人一人が強い責任感を持って、黙々と練習に打ち込む姿を見ると、伝統校の精神が受け継がれていると感心させられます。今年度の目標は、吹奏楽コンクールの中国大会出場です。聴いてくださる方々に感動していただけるような演奏を目指すのは勿論ですが、感謝の気持ちを常に持ち、音楽づくり・ひとつづくりに励んでおります。今年度のデビュー戦となる「西部地区吹奏楽祭」が6月1日（土）に悠邑ふるさと会館で開かれますので、是非御来場いただき、21名の奏でる音楽に耳を傾けていただけると幸いです。

地域のイベントなどにも積極的に参加いたしますので、島根中央高校吹奏楽部をよろしくお願いたします。

OBからのエール
（平成5年度卒）
島根県商工会青年部連合会
会長 木村孝司



二十数年前に川本高校に入学し、吹奏楽部へ入部。卒業するまでの三年間というものの、勉強より部活ばかりしていた思い出があります。大切だとは思いますが。しかし、その中で一つの目標へ向けて努力すること、そして同じ思いで努力する仲間というものは、将来間違いなく自分という人間づくりにかけがえのないきっかけを与えてくれます。私も高校時代に吹奏楽を通じ、また、現在は仕事や各団体でいろいろな活動をしてきて思うことです。

中央高校吹奏楽部の皆さんには、まず音楽を楽しみ、言葉では伝えられない、人が感動する音楽というものをしっかり伝えていってほしいと思っています。

生徒さん達が、将来いろいろな方面で活躍されることを期待して応援していきたいと思えます。

がんばれ！島根中央高校吹奏楽部！！

子どもの人権②

実力を出しきれない子どもたち

早くしなさい！いつまでかかるの！
 じっとしてなさい！
 こんなこともできないの！
 何度言ったらわかるんだ！
 ダメな子だ！
 他の子はみんなできていいるのよ



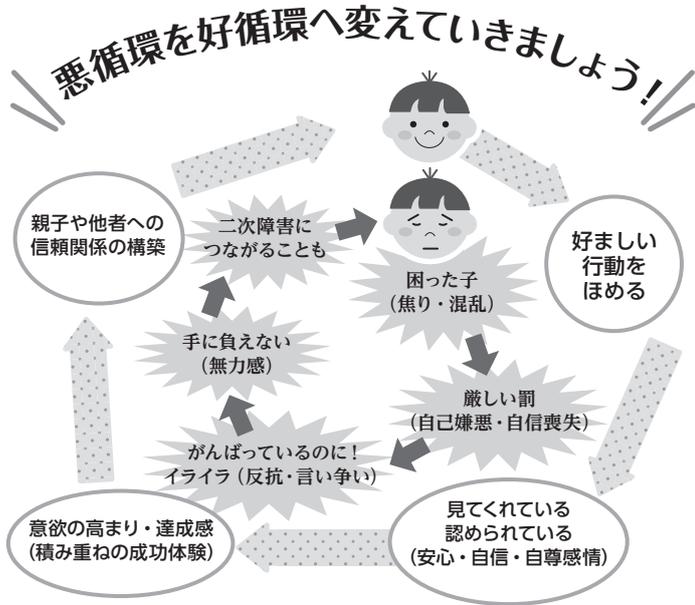
お子さんにこのようなことをかけていませんか？

本人に悪気がなく一生懸命にやっているのに、人間関係や集団生活で困難に直面している人がいます。その中には、発達障がい（LD、AD/HD、広汎性発達障がい等）の特性を抱えている場合があります。近年では、その特性がある人はまれではなく、近々増えてきていることが明らかになっていいますが、周囲に理解されないこともあります。周りのサポートで、実力を発揮することができ、次第に自己コントロール力もついてきます。早期発見と早期対応でお子さんの特性を理解し、支援していくことが大切です。

発達障がいの誤った伝え方

脳機能の障がいと考えられています。原因はよくわかっていません。保護者の育て方や本人の努力が足りない、テレビの見過ぎなどの原因で起こるものと誤解されることがありますが、これらはすべて間違いです。

本当に困っているのは「本人」です



悪循環を好循環へ変えていきましょう!!

周囲がその子を理解し、本人が自己理解を深めることが大切です。適切な支援がなければ、自分に自信がもてなくなり、やる気をなくしたり、自分をダメな人間だと思ひこんだりすることへつながります。その結果、問題行動や不登校、ひきこもりや体調を崩すなど様々な二次障害を引き起こしてしまうこともあります。本人や家族の抱えている困難さを家庭・地域・集団の場で気づき、できるだけ早く相談し、適切な支援を受けられることが大切です。



「どうして」から「どのようにして」へ「困った子」から「困っている子」へ 見方を変えると味方になります

具体的な伝え方の例

- ・大切なお話を2つするよ」と事前に伝える
- ・伝えたいことは、短く具体的に伝える
- ・大事なことは言葉だけでなく視覚につたえる
- ・また、人の話をきいてない」と言うより、「わたしの顔を見ようね」という言い方に変える
- ・「ちよつと待ってね」ではなく、「〇分待ってね」と伝える

一人一人を大切にすることが第一歩です

- いいことを見つけ、褒める
- いけないことは具体的に伝える
- 曖昧な表現はさげ、肯定的な言い方で伝える
- ルールは明確にする（紙に書くなど）
- 声を張り上げないで肯定的に伝える

視野を広げて一歩ずつ

子どもたちはいずれ仕事に就き、自立の方向に向かって生活していきます。子どもの時期からていねいに支援して、生活スキルを育んでいきましょう。家族の安心感が、子どもに自信をもたせ、興味や関心を広げます。

(相談窓) お気軽に相談ください

- 川本町役場 健康福祉課 72・0633
- 川本町教育委員会 72・0704
- 子どもと家庭電話相談室 (島根県) 0120・258・641

防災情報 災害発生時の避難について

1. 避難発令内容

役場から発表する内容には下記の3種類があります。発表にあたっては、町防災行政無線や消防団車両などによる広報で周知します。

※避難準備→避難勧告→避難指示の順で発令の基準が高くなっています。

避難準備	避難勧告	避難指示
<p>○災害が起こる前に迅速に避難ができるよう準備をする段階</p> <p>○避難所まで距離がある、高齢や障がいなどで支援が必要な方は避難を開始する段階</p> 	<p>○災害の危険が非常に高い状態で、避難ができる方は避難をする段階</p> 	<p>○災害が起きる前触れ（小石の崩落や地鳴りがするなど）が現れたり、人的被害の発生する危険が高い状況で、『避難勧告』の後に発令し、確実な避難を行う場合</p> <p>○まだ避難していない場合は、直ちに安全な場所まで避難を行い完了しなければならない</p>

2. 避難場所

●各地区の集会所等が避難場所です。ただし、避難所まで距離があるなど避難が難しい場合には、自宅又は近くの民家でも構いません。しかし、その場合、裏側（裏山側）ではなく、表側（道路側）に避難してください。なお、2階があるところは、2階の表側に避難してください。

3. 何かあった場合 川本町役場まで ☎(5) 72-0631

川本町災害避難訓練が実施されます。

日 時：平成25年6月2日(日) 8:30～ テーマ：水害または土砂災害時の避難訓練

こころの健康ボランティア養成講座の受講者募集!!

こころの病気や精神障がい者のよき理解者となり、生活や社会参加を地域で支えるこころの健康ボランティアの養成講座を行います。

【対 象】精神保健福祉活動やボランティア活動に関心がある方で、原則4回すべて受講できる方。

【募集定員】20名(先着順)

【申込締め切り】6月28日(金)

【日時・会場・内容】

	日 時	会 場	内 容
第1回	7月24日(水) 13:30~15:30	県央保健所	○講義・演習 「聞き上手になるためには」
第2回	8月26日(月) 13:30~15:30	県央保健所	○講義 「障がいの特性について」
第3回	9~10月頃	大 田 市 内	○実習 うさぎの会(精神保健福祉ボランティア組織)の活動への参加 内容：精神障がい者との活動を通じた交流(軽スポーツ、レクリエーション等)
第4回	11月頃	県央保健所	○うさぎの会との交流



主催：こころの健康ボランティア養成講座実行委員会(うさぎの会・亀の子・大田市社会福祉協議会・大田市社会福祉課・県央保健所)

【参加費】無料(ただし、ボランティア活動保険加入希望の方は300円必要 ※第1回目に徴収)

<参加申込み・お問合わせ先>

県央保健所 健康増進課(実行委員会事務局) ☎(0854) 84-9823

受けましょう! がん検診!!

川本町の死亡の1位は「がん」であり、5人に1人はがんで亡くなっている現状にあります。

がんは、早く見つければそれだけ完治の可能性も高くなり、治療にかかるお金や時間の負担も軽くなります。検診は症状がない健康な人も対象ですので、自分自身の健康な体を維持するために、がん検診を定期的に受けることが重要です。

① 川本町のがん検診ってどれくらいの人が受診しているの?



平成24年度の川本町のがん検診状況は…

☆胃がん検診	23.4% (383人)	☆大腸がん検診	35.4% (647人)
☆子宮がん検診	15.6% (217人)	☆肺がん検診	40.4% (805人)
☆乳がん検診	19.7% (211人)		

〈川本町は、胃がん・大腸がん検診は30%、乳がん・子宮頸がん検診は20%を目標値としています〉

～乳がん・子宮頸がんの無料クーポンを配布します～

がん検診における受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を図るため、一定年齢に達した方に対して、**女性のための検診手帳・大腸がん検診手帳と検診費用が無料になるクーポン券**を送付します。

※大腸がん検診は今年度、全員無料で受けられますので、クーポンの送付はいたしません。ご了承下さい。

- ・乳がん検診無料クーポン、検診手帳の配布対象者
平成24年度に40・45・50・55・60歳になられた女性
- ・子宮頸がん検診無料クーポン、検診手帳の配布対象者
平成24年度に20・25・30・35・40歳になられた女性
- ・大腸がん検診手帳の配布対象者
平成24年度に40・45・50・55・60歳になられた男性・女性



検診を受ける際には、
無料クーポン券を持参し
検診を受けましょう!!

児童手当を受給している皆さん 手続きをお願いします

児童手当を受給している人は、平成25年6月1日現在の状況を届け出る必要があります。5月にお送りする「現況届」にご記入の上、必ず6月28日までに提出をお願いします。提出されない場合は、6月分以降の手当が受給できませんのでご注意ください。

提出するもの

- 現況届 (6月1日現在の状況を記載)
- 健康保険証の写し (国民年金加入者は必要なし)
※平成25年1月1日に川本町にお住まいでなかった方は、平成25年度(24年分)の所得証明書が必要です

提出期限 6月28日(金) 必着

提出先・お問い合わせ先 役場健康福祉課 福祉係 (5) 72-0633

※公務員の方は各職場での手続きになります。

日本脳炎 予防接種について お知らせ

平成17年から積極的な勧奨を控えていた日本脳炎の予防接種を、平成22年から定期の予防接種勧奨として実施することになりました。下記の方が今年度の対象です。

【対象者】

①第1期の初回接種

- ・ 3歳～4歳のお子さん及び7歳半までの未接種のお子さん
- ・ 小学校1、2年生(平成17年4月2日～平成19年4月1日生)

②第2期

- ・ 高校3年生(平成7年4月2日生～平成8年4月1日生)

それぞれ対象の方には予診票を配布いたしますので、予診票が届きましたら、体調の良いときに早めに接種しましょう。



※上記以外で、平成8年4月2日から平成13年4月1日生まれのお子さんと予防接種を希望される方は、川本町役場健康福祉課までお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先■ 川本町役場健康福祉課 ☎(5) 72-0633

野菜を食べよう!
1日1人350g
(小鉢5皿分)

野菜たっぷり八宝菜風スープ

材 料 4人分

豆腐	1/2丁
豚こま肉	100g
むきえび(中)	100g
にんじん	1/4本
キャベツ	大1枚
たけのこ(小)	1/4本
しいたけ	4枚
玉ねぎ	1/4個
チンゲンサイ	1/2株
チキンブイヨン	大さじ1
油	小さじ1・1/2
片栗粉	大さじ1・1/2

作 り 方

- ① 野菜は食べやすい大きさに切る。
- ② 豆腐は、1.5cm角位の大きさに切る。
- ③ 鍋を火にかけ、油をひき、熱する。
- ④ ③で豚こま肉・にんじんを炒める。
- ⑤ にんじんにほぼ火が通ったら、たけのこ・キャベツ・しいたけ・えびを入れ、さらにさっと炒める。
- ⑥ ⑤に材料がかぶる位の水とチキンブイヨン・しょうゆを入れる。
- ⑦ 材料が煮えたら豆腐・チンゲンサイを入れさっと煮る。
- ⑧ ⑦に水で溶いた片栗粉を入れてとろみをつけ、一煮立ちさせる。

* 1食で野菜が1人分約100g摂れます。不足した量は他の食事で補いましょう!!



栄養価はあまり高くありませんが、食物繊維セルロースが豊富で、たんぱく質・ビタミンB1・B2・カリウムを含みます。アミノ酸の一種である旨み成分を多く含んでいます。やわらかい先端部分(姫皮)は、酢の物や和え物に、穂先は炊き込みご飯に向いています。歯ごたえのある中央部分は、煮物や炒め物に幅広く使えます。今が旬のたけのこ。積極的に料理にとり入れましょう。

まちの話題

大きく育て！ 鮎の稚魚放流

5月13日(月)川本小学校5年生20名が、江の川で約5千匹の鮎の稚魚の放流を行いました。これは、社会科の水産業の学習の一環で、地域の漁業の仕組みを知り、従事する方の思いを知る目的で、江の川漁協の協力で、旧川本西小学校の時代から毎年実施されています。参加した生徒は、一人一人バケツに入った鮎の稚魚を放流し、江の川で大きく成長してくれることを願いました。

NHKラジオ公開生放送 「80ちゃん号」がやってきました！

連休明けの5月7日(火)、道の駅インフォメーションセンターかわもとで、NHKラジオ「こころふるさと旅するラジオ」の公開生放送が行われました。青空の広がる屋外特設会場には、昼12時30分からの放送を前に大勢の方が集まり、軽快な音楽とともに放送が始まると大きな拍手が沸きました。地元からは、川本町商工会の大迫事務局長、川本エゴマの会の竹下禎彦さん・美智子さん夫妻、NPO法人明るい農村の門田栄一さん、手紡ぎ工房ダ・カーポの百田

百合子さんが出演。町の特産品や活動の紹介を通じて、川本の元氣と健康が全国に届けられました。また放送後には、遠方にお住まいの方から「ラジオ聞いたよ」という嬉しいご連絡をいただきました。



障がい者ケアホーム・グループ ホーム「さつき」が竣工

4月22日(月)、因原地区の旧江川荘跡地に新たに建設された障がい者ケアホーム・グループホーム「さつき」の竣工式が行われました。竣工式には、施設を設置・運営する、社会福祉法人わかば会(美郷町小谷)の理事長をはじめ、川本町長、川本町議会議長、因原自治会長等の来賓など、約30名が参加されました。

施設の入居定員は6名で、居室は全て個室、リビングダイニング、浴室、トイレ等は共同での利用となります。

障がい者ケアホーム・グループホームは、施設や病院からの退所・退院を希望される方々が、地域の

中で、社会との関わりを持ちながら生活する大変重要な住居です。今後は、この施設を拠点に、障がい者の福祉の増進だけでなく、人口の増加や雇用の創出による地域経済の活性化も期待されます。



交通安全はマラソン モデル地区指定

西公民館管内(日向、因原、三島西、八幡)が、高齢者を交通事故から守るモデル地区に指定されました。4月11日に行われた指定式では、川本警察署長から指定書と幟旗の贈呈が行われました。

今後、公民館を中心に地域と行政が連携して交通安全教室の開催や訪問指導などを通じて、交通事故防止に努めていきます。



町の史跡探索 山城「赤城」編

3月31日(日)、かつて川本町に存在した赤城の探索ツアーを実施しました。このツアーは川本町商工会が企画したもので、昨年10月の温湯城跡の探索に続く、2回目の探索になります。赤城は14世紀に小笠原氏によって築城された山城といわれており、三瓶山・江の川・美郷町を見渡せ、鉱山開発の拠点として活用されたといわれています。

今回の探索は、町内外から27名が参加しました。地元の方の案内で、爽快な景色を楽しみながら、銀山の支配争いや小笠原氏に関する史実を学びました。

川本町商工会の三好正師 副会長は「川本町の史跡を再認識し、将来的な観光資源にできるか検討材料にした」と話されました。川本町商工会では、今後も町内の史跡の探索を続ける予定です。



島根中央高校だより

新入生歓迎セレモニー

4月10日(水)に中央高校体育館で、対面式があり、生徒会長の歓迎の言葉に続き、新入生代表あいさつがありました。その後、文化部・運動部・SCクラブ(しまちゆうステーション)を運営するクラブ員)の合計20の部活動紹介がありました。



各部とも活動内容を紹介し、新入生に加入を呼びかけていました。70名の新入生も新たな学校生活のスタートです。教育目標のひとつでもある「一人一人が自分の夢を見つけて、夢に向かって自ら学ぶことのできる生徒」になってほしいと思います。



楽しい遠足

4月17日(水)は全学年一斉の遠足でした。学校を出発する時は天気が気になりましたが、一年生は安佐動物園、二年生は宮島、三年生はユネスコ・スクール活動の一環として広島平和記念公園や原爆ドームなどに出かけました。広島ではよい天気に恵まれ、生徒間や教職員との親睦も深まり各学年最高の遠足でした。

家庭クラブ活動紹介

4月5日(金)、川本町「さくらまつり」で家庭クラブの生徒たちがクッキー、ミカン入りパウンドケーキ、えごま・抹茶・ココア味のワッフルを手作りし、販売しました。味にも工夫を凝らし30分で完売し、町内の方々に好評でした。

また入学式では、新入生へ手作りコサージュを作り、新入生の胸元を飾り会場を華やかなムードに盛り上げてくれました。



部活動の結果 (部活動・大会名・結果) 5/7 現在

バレーボール部

中国高校選手権島根県予選 (県立浜山体育館)
予選リーグ 島根中央 2-0 大田
島根中央 2-0 松江市立女子
ベスト8決定戦
島根中央 0-2 安来

男子バスケットボール部

中国高校選手権島根県予選 (県立体育館)
1回戦 島根中央 51-64 隠岐

野球部

島根県春季高校野球西部地区予選 (浜田市野球場)
島根中央 2-0 石見智翠館
島根県大会出場決定
島根県春季高校野球島根県大会 (松江市宮野球場)
島根中央 1-0 出雲商業
島根中央 2-7 開星

剣道部

中国高校剣道島根県予選 (島根県立体育館)
男子団体 1回戦 島根中央 3-1 三刀屋
2回戦 島根中央 0-4 松江東
男子個人戦 井下慈舟 品川洸紀 三回戦進出

陸上部

出雲陸上競技大会 (県立浜山公園陸上競技場)
砲丸投げ 左田野圭伍 10m28 第3位
島根陸上競技選手権大会 (益田陸上競技場)
女子やり投げ 青木果李奈 28m51 第8位
中国大会出場

ソフトテニス部

中国大会予選県予選兼県総体西部地区予選
男子団体戦 予選リーグ
島根中央 0-3 江津工業
島根中央 0-3 浜田
女子団体戦 予選リーグ
島根中央 2-1 津和野
島根中央 1-2 益田
島根中央 0-3 益田翔陽
男子個人戦
梶 澁平・重富大樹 2回戦進出
長谷田陽樹・立石大和 2回戦進出
女子個人戦
中野未紀・野村京香 2回戦進出

図書館 **新刊案内**

《一般向き》.....

黙示 真山 仁/著 新潮社

静岡県の茶園で夏休みの養蜂教室が開かれていた最中、突然農薬散布中のラジコンヘリが墜落しました。農薬の危険性、大量死するミツバチ、米中の食糧戦略。日本の「食と農業」を呑み込む巨大な敵とは何か。農業をテーマにした小説です。



心 姜尚中/著 集英社

親友を喪った青年と、ある秘密を抱えた先生の間で交わされたメールのやりとりを通して、自分とは何か、人とは何かということを描いた物語。逆境を生きる若者たちに贈る長編小説です。



《児童書》.....

トランプおじさんと家出してきたコブタ

たかどのほうこ/著
にしむらあつこ/絵 偕成社

動物の言葉がわかるトランプおじさんは、少し変わり者と評判です。でも動物たちにはとても人気があります。そんなおじさんを頼って、ある日奇妙なお客がとびこんできました。「どうぶつ文字・あいうえお表」が見返しについていますよ。



まゆとうりんこ

富安陽子/著 降矢なな/絵 福音館書店

やまんばの娘まゆは、迷子になったうりんこぼうやと出会います。まゆは、うりんこぼうやの為にご飯を食べさせてあげたり、子守唄を歌ってあげたりして大はりきりです。うりんこぼうやの1日お母さんになった女の子のお話です。



6月の展示

《一般書》本屋大賞

2004年～2013年までの本屋大賞受賞作品を紹介します。

《児童書》雨の日だからこそ

雨にまつわるお話や、雨の日でも楽しめる室内遊びの本を紹介します。

《特別展示》島根県立図書館巡回絵本

おいでよ図書館へ!

かわもと図書館の様々なサービスを紹介します。

～ ミニ読書会 ～

すこやかセンターで在宅児家庭の親子を対象とした活動「いい顔のひろば」が開催されています。図書館も絵本の読み聞かせや本の貸し出し（移動図書館）を行っていますのでお気軽にお越しください。

すくすく大きくなあれ!! Vol.1

始めてみよう親子読書

かわもと図書館では、家族の方が子どもに家庭で絵本を読み聞かせる「親子読書」をおすすめしています。本には、子どもの話す力・聞く力を伸ばすだけでなく、想像力や感受性を育む力もあります。絵本の読み聞かせをすることで、子どもの力を育みながら親子で心のふれあいを始めてみましょう。



いい顔のひろば ミニ読書会

すこやかセンターで月2回行っています。

6/14(金)

10:00～13:00

内容 クッキング
読み聞かせ
移動図書館

6/19(水)

10:00～11:30

内容 アート活動
読み聞かせ

悠邑ふるさと会館催し物案内 6月~7月

6月

大ホール	1日 (土)	西部地区吹奏楽祭	
		<p>開 場 / 9:30 開 演 / 10:00</p> <p>島根県西部地区で毎年開催される吹奏楽祭です。今年ではふるさと会館での開催です。入部したての1年生にとっては初の大舞台となります。若さあふれる演奏をお楽しみ下さい！</p> <p>出 場 / 県西部の中学校、高等学校吹奏楽部、大学・一般吹奏楽団</p> <p>主 催 / 島根県吹奏楽連盟</p>	

7月

ロビー & 大会議室	1日 (月) ~ 7日 (日)	ふるさと会館の七夕飾り	
		<p>例年開催する七夕飾り。ロビーに今年も飾ります。あなたの願いをふるさと会館から天に届けてみませんか！</p> <p>◎七夕飾りオープニング企画 (7/1(月) 19:00~ 予定)</p> <p>☆本の読み聞かせ ☆歌と吹奏楽アンサンブル外</p>	

大ホール	15日 (月祝)	邑智地区「吹奏楽のつどい」	
		<p>開 場 / 12:30 開 演 / 13:00</p> <p>郡内各中学校、高等学校の吹奏楽部のコンクールに向けた発表会。コンクール課題曲や自由曲を中心とした内容となっています。</p> <p>出演校等 / 川本中学校、島根中央高校、悠邑ふるさと吹奏楽団 郡内中学高校吹奏楽部各校</p> <p>主 催 / 島根県吹奏楽連盟</p> <p>主 管 / 島根県吹奏楽連盟邑智支部</p>	

7月の チケット 発売情報	宝くじ文化公演「工藤重典コンサート」	
	<p>一般 1,500円 高校生以下 1,500円 (当日は各500円増)</p> <p>◇7月27日チケット発売開始!</p> <p>第2回パリ国際フルートコンクールなど数々のコンクールで優勝し、世界的なフルート奏者の工藤重典が凄腕奏者達と木管五重奏を奏でます。乞うご期待!</p>	

合同労働相談会を開催します

従業員と事業主との間のトラブルを解決するお手伝いをします。
▽日時 6月23日(日)11～15時30分
▽場所 中国労働金庫浜田支店
 2階会議室(浜田市黒川町1-2-3-19)

▽料金 無料(秘密厳守します。)

従業員、事業主どちらの相談も受け付けます。当日受付もしますので、直接、会場にお越しください。

☎ 島根県労働委員会事務局

☎ 0852-22-5450

無料法律相談所の開設について

弁護士による無料法律相談を開催します。

▽日時 5月29日(水)
 10～12時・13～15時

▽場所 川本簡易裁判所

▽内容 法律相談全般

※要予約

※その他、詳細は左記まで

☎ 川本簡易裁判所 ☎ 72-00045

労働保険年度更新等のお知らせ

労働保険(労災保険・雇用保険)に加入されている事業主の方は、年度更新の手続きが必要です。

(6/17/10)

また、年度更新等の手続きを正しく行っていたりするために、労働保険料等申告書相談受付を行います。

▽日時 6月26日(水)11～15時

▽場所 ハローワーク川本 会議室
 ☎ 島根労働局

☎ 0852-20-7010

**島根県立江津清和養護学校
「学校公開週間」のご案内**

島根県立江津清和養護学校では、教育や特別支援教育についてご理解いただくため、学校公開を行います。

▽日時 6月10日(月)～14日(金)
 10・12・14日は13時30分

11・13日は9時30分

▽内容 学校施設見学・授業見学・参加型授業(児童生徒向け)・体験型研修、等

▽申込締切 5月30日(木)17時まで

☎ 島根県立清和養護学校

☎ 0855-52-2613

**NHK学園通信講座の
受講者募集**

NHK学園では、生涯学習通信講座の受講者を募集しています。

▽受講内容 趣味・教養から語学・資格まで、幅広いジャンルの講座が200コース以上あります。

座が200コース以上あります。

▽受付期間 通年

▽受講年数 3ヶ月～1年

※その他、詳細は左記まで

☎ NHK学園

〒186-8001

東京都国立市富士見台2-36-2

☎ 042-572-3151

**「しまね版特区」
申請受付について**

「しまね版特区」は、みなさんが地域の活性化のため取り組もうとしている事業が、様々な規制により実施が困難なときに、規制の特例措置を設けることによってその実現をはかる制度です。

市町村、民間事業者など、ごなたでも申請可能です。

▽受付期間 5月17日(金)～31日(金)

☎ 島根県しまね暮らし推進課

☎ 0852-22-5065

平成25年度第1回難病専門相談

県央保健所では難病でお困りの方に對して、専門医による相談を実施します。

▽日時 6月18日(火)
 9時30分～12時

▽場所 県央保健所

▽相談料 無料

▽申込締切 6月7日(金)

☎ 県央保健所 医事・難病支援課

☎ 0854-84-9824

平成25年度難病サロンのお知らせ

しまね難病相談支援センターでは、難病サロンを開催します。

▽日時

・あすてらす(大田市)
 9月17日(火)

13時30分～16時30分

・浜田保健所

6月18日(火)・11月19日(火)

12時30分～15時30分

※参加される方は、事前にお電話ください。

☎ しまね難病相談支援センター

☎ 0853-24-8510

川本町の行政相談員は清水哲之介さんです

清水哲之介さん(下新町)が、引き続き行政相談員に委嘱されました。委嘱期間は平成27年3月31日までになります。川本町では、今後、行政相談員による行政相談所の開設を行っていきます。

行政相談委員は総務大臣から委嘱された民間人で、無報酬で、行政の仕組みや手続きに関する相談・苦情などを受け付け、その解決のための助言や関係機関に対する通知等を行っています。

6月4日～10日は「歯の衛生週間」です

「健康は 食から 歯から 元氣から」 (2013年度標語)

いつまでもおいしく食べられることは健康への第一歩です！
正しい歯みがきと定期検診で、お口の中から健康を守りましょう☆



- スクラッピング法
- 歯垢のたまりやすいところ



1. 歯と歯の間
2. 歯と歯ぐきの境目
3. 奥歯の噛み合わせ

エイズ相談・検査

6/1 (土) 9:30～11:00
6/7 (金) 17:00～19:00
6/21 (金) 9:30～11:00

※要予約 県央保健所
医事・難病支援課0854-84-9826

相談・検査料 無料

1 HIV検査普及週間 (～7日)
西部地区吹奏楽祭 (10:00～) 大ホール

2 ■防災訓練

9 ■星ヶ丘クリニック 加藤病院

16 ■しまね家庭の日

23 ■前眼科医院、波多野診療所

30 ■三上医院、加藤病院

■呂智病院、秦クリニック

3 ■人権相談所 (13:00～16:00)
すこやかセンター
◎資源カン・資源ピン・新聞・雑誌・ダンボール・不燃ごみ (B地域)

10 ■キッズ☆キッズ (3・4年) (15:30～17:00)

17 ■登記相談日 (ハローワーク川本会議室)
●キッズ☆キッズ (5・6年) 15:30～17:00

24 ■健康相談 (北公民館9:30～10:30)
(親和集会所10:45～11:15)
(西公民館13:30～14:00)

【5月の納税】

- ◆軽自動車税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料
- ◆6月の納税
- ◆町民税
- ◆国民健康保険税
- ◆後期高齢者医療保険料

※町税は必ず納期までに納めましょう。

4 (会館・図書館休館日)

11 ■キッズ☆イングリッシュ (5・6年) 16:00～17:00

18 ■キッズ☆イングリッシュ (3・4年) 16:00～17:00

25 ■健康相談 (北公民館9:30～10:30)
(親和集会所10:45～11:15)
(西公民館13:30～14:00)

【学校行事関係】

- サボテン行事 (子育てサボテンセンター)
- 健康相談・検診 (健康福祉課)
- ◆図書館関係
- ◆図書ふるさと会館行事
- ◆一般行事
- ◎保育所行事

☑: 休日診療情報 (10:00～16:00)

5 ■あいさつの日
●キッズ☆アート (3～6年) (16:00～17:00)

12 ■キッズ☆アート (1～2年) 16:00～17:00
●サボセン畑 (芋・夏野菜 苗植え) (10:00～11:30)

19 ■食育の日
●親子アートデー&ミニ読書会 (10:00～11:30)

26 ■あそびのひろば (10:00～11:30)

◎: ゴミ収集

A地域 (木路原・日の出・上新町・中新町・下新町・元町・本町・天神町・谷・市井原・長原・失谷・芋畑・双葉・笹畑)

B地域 (因原・三大字・多田・久原仁・谷戸・三島・笹畑)

C地域 (西ノ八幡・三原・田窪・南佐木・親和・湯谷・三俣)

燃えるごみの収集日

[ペットボトルの収集日] 毎週火曜日 (町内全域) 毎週木曜日 (町内全域)

[容器包装プラスチックの収集日] 毎月第2・4水曜日 (町内全域)

6

13

20 ■妊婦・乳幼児相談 (10:00～11:00)
すこやかセンター
成人相談 (11:00～11:30)
すこやかセンター

27 ■親子うんどう教室 & 身体測定 (10:00～11:30)
◇図書館お楽しみDay (10:00～11:00)

男女共同参画カルタより

そ ありません

性別制限には

7

14 ■親子クッキング&ミニ読書会 (10:00～13:00)

21 ■キッズ☆トレーニング (1～2年) 16:00～17:00
しまね西部若者サポーター
シヨソ出張個別相談会 (11:00～16:00) 会館中会議室 (要予約・役場健康福祉課 ☎72-0633)

28 ■おはなし図書館デー (10:00～11:30)
●キッズ☆トレーニング (3～6年) 16:00～17:00

そ ありません

性別制限には

8

15

22

29

そ ありません

性別制限には

子ども 歳時記 -file 132-

広報かわもと 5月 No.505
平成25年5月20日発行



川本保育所の園庭内の田んぼで田植えを行いました。伊藤義武さん・悦子さん夫妻の協力で、子どもたち、一人一人が苗を1本ずつ植えました。元気に成長して、秋にはおいしいお米になるといいですね。 photo: 2013.5.8

発行／川本町役場 編集／まちづくり推進課
〒696-8501 島根県智都川本町大字川本545番地1
ホームページアドレス <http://www.kawamoto-town.jp/>

TEL.0855-72-0634 FAX.0855-72-0635
Eメールアドレス kawamoto@kawamoto-town.jp

広告

島根県弁護士会所属 弁護士法人
山陰リーガルクリニック大田事務所

★土曜無料法律相談 月1回土曜日に行っております
初回30分まで無料・要予約

(正式に事件をご依頼頂いた場合は別途弁護士費用が発生します)

(相談料) 平日有料 60分まで6,300円(税込)
(相談内容) ○相続のこと ○家庭のこと ○借金のこと ○仕事のこと
○不動産のこと ○成年後見のこと ○その他法律問題全般



大田市長久町長久口307番地5
(駐車場有り)

TEL0854-83-7780
FAX0854-83-7781
<http://www.sanin-lc.jp>

広告

登記相談
(相続・売買・贈与・抵当権など)

☆日時 毎週・日曜日 午前10時～午後3時

☆場所 川本町笹畑 藤音宅
(笹畑集会所から山側へ徒歩1分です。
お気軽にご相談ください。)

☆担当 江津市都野津町2322番地20
島根県司法書士会会員 司法書士 藤音 寛

電話 (0855) 53-0294
携帯 090-9062-3496

川本町の人口 平成25年5月1日現在
※()は前月との増減

合計 男 1,696人 (+5人)
女 1,952人 (0人)
うち65歳以上 1,542人
うち15歳未満 326人
(+5人) 世帯数 1,782戸

増減	転入 28人	出生 0人	その他 0人
	転出 15人	死亡 8人	その他 0人

※1 住民基本台帳を基にした、平成25年4月中の異動状況

広告を募集します!

「広報かわもと」では、広告を募集しています。

- | | |
|-----------------|------------------------------------|
| 1. 広告1 (1段サイズ) | 縦55mm×横170mm
5,000円 (町外10,000円) |
| 2. 広告2 (半サイズ) | 縦55mm×横85mm
2,500円 (町外 5,000円) |
| 3. 広告3 (1/3サイズ) | 縦55mm×横55mm
1,500円 (町外 3,000円) |

※掲載位置は広報かわもとの各紙面の下部

【詳しくは】川本町役場 まちづくり推進課

☎0855-72-0634



例年より寒い日が続いていましたが、ようやく暖かいと実感できるようになりました。これからの時季は色々なイベントがありますので、随時、広報していきます。また、町の公式フェイスブックやホームページでも情報発信していきますので、こちらもよろしくお願いします。(大友)